

題材「ひかりのいろをたのしもう」

1 本時の学習計画

(1) 学習のねらい

色水に親しむなかで色の重なりに興味を持った子どもたちが、カラーセロファンで遊ぶ活動のなかでプロジェクターの光に出会うことを通して、素材の質感に加えその透過性の面白さに気づき、光を通したカラーセロファンの色やその影の変化に親しむことが出来る。

(2) 本時の学習材

プロジェクターの光

- カラーセロファンに出会い素材のおもしろさを味わうなかで、その影が色を持つことに気づくだろう。そうした意識を持ったところで学習材を提示する。
- 本学習材は、カラーセロファンに光を通しスクリーンに映すものである。この材に出会った子どもたちは、スクリーンに映る様々な影におもしろさを感じ、カラーセロファンを投影したときの色の変化に気づくことが期待できる。

(3) 学習の展開

過程	学 習 活 動	予想される子どもの動き	時間	指 導 と 評 価
展 開	1 カラーセロファンに触れ、その魅力を味わいながら、それを使って工作する。	学習問題 カラーセロファンのおもしろさは、どんなところかな。 ・ 赤いセロファンと青いセロファンを重ねると、むらさき色になって見えるよ。 ○ セロファンの下に出来る影には色がついているよ。	25'	・ 1人4色ずつのカラーセロファンと、折り紙を配布する。 ・ 画用紙も用意しておき、「どんなものが作れるかな」と問いかける。 ・ はさみやのり、テープを用意しておく。 ○ 色のついた影への意識を捉えたところで学習材を提示する。 学習材 プロジェクターの光
	光にカラーセロファンを通しスクリーンに映す。 3 その他のものをスクリーンの画面に映しを発表する。	・ 色を重ねて貼ってみると、別の色を作ることが出来るね。 ・ 大きなハート型のセロファンを貼ると、その影もハート型になったよ。 ・ 窓に押さえながら見ると、色がきれいに見えるね。 ○ みんないろんなものを作っていて、面白いね。	10'	・ スクリーンに映すなかで更に作品を作ってみる。 ・ プロジェクターで他の作品を移す。 評価 光を通したカラーセロファンの色や影の変化に親しむことが出来たかを、子どもの様子から捉える。

2 反省